

平成 30 年度 事業報告

公益社団法人大阪府建築士会

本事業報告は委員会の活動別に記載しており、各々の活動における公益目的事業等の種別は、下表の凡例により本文の左欄外に付記する。

表示	内容
【公 1】	■ 公益目的事業－ 1 まちづくり活動や地域景観形成活動、建築物の地震対策、建築に関する情報発信や建築相談を実施することにより、地域社会への貢献を図る事業
【公 2】	■ 公益目的事業－ 2 優れた建築物やまちなみを表彰し広く公表することにより、建築文化の向上並びに地域社会の健全な発展を図る事業
【公 3】	■ 公益目的事業－ 3 建築士を目指す者の養成、建築士試験及び合格者の名簿登録・閲覧、専攻建築士認定、研修会の開催等の建築士の資格とその資質向上に関する一連の育成業務を本会が一元的に実施することにより、府民の利益の擁護及び増進を図る事業
【収 1】	■ 収益事業 建築関連書籍及び建築関連保険の販売事業
【他 1】	■ その他の事業（相互扶助等事業） 本会の定款に基づき、友好建築団体等との相互の理解と親善を図る事業及び本会会員の福利増進に関する事業

(1) 運営部門

4/13、5/18、6/15、7/13、9/14、10/12、11/16、12/14、31.1/11、2/15、3/15

- a. 本会の運営全般（本会の発展に資する施策の立案・実施）
- b. 本会の財務全般（財政健全化策の検討および各委員会への実行指示）
- c. 総会・理事会の運営（別途「会務報告」参照）
- d. 理事及び監事候補者推薦委員会の運営（31.1/23）
- e. 行政・公益団体等への委員派遣又は推薦業務（200 名）
- f. 建設専門新聞社記者会見
- g. 消費者団体との意見交換会（11/29）
- h. 在阪建築 15 団体・午餐会（11/6）
- i. 在阪建築 15 団体・新年交礼会（31.1/4）
- j. 在阪建築 4 団体会長・支部長意見交換会（5/21、9/3、11/29、31.1/31）
- k. 日本建築士会連合会との運営協議等
- l. 日本建築士会連合会・建築士免許登録体制等検討 TF（31/1.15、2.15、3/15）
- m. 近畿建築士会協議会の開催（6/29、10/17、31.3/13）
- n. 会員動静管理・会員名簿の発行

【公1】

o. 大阪府及び府内43市町村の首長等と会長との会談（6/11～31. 2/28）

敬称略

大阪府住宅まちづくり部長	山下久佳	四条畛副市長	林 有理	岸和田市長	永野耕平
大阪市都市整備局長	篠原 祥	大東市長	東坂浩一	貝塚市長	藤原龍男
大阪市都市計画局長	高橋 徹	東大阪市長	野田義和	泉佐野市長	千代松大耕
池田市長	倉田 薫	八尾市長	田中誠太	泉南市長	竹中勇人
箕面市副市長	柿谷武志	柏原市長	富宅正浩	阪南市長	水野謙二
豊中市長	長内繁樹	堺市副市長	佐藤道彦	能勢町副町長	東良 勝
吹田市長	後藤圭二	高石市副市長	石川輝之	豊能町副町長	乾 晃夫
茨木市長	福岡洋一	松原市都市整備部長	村上寿夫	島本町長	山田紘平
高槻市長	濱田剛史	藤井寺市副市長	松浦信孝	太子町長	浅野克己
摂津市長	森山一正	羽曳野市長	北川嗣雄	河南町長	武田勝玄
守口市長	西端勝樹	大阪狭山市副市長	高林正啓	千早赤阪村長	松本昌親
門真市長	宮本一孝	富田林市副市長	松田貴仁	忠岡町長	和田吉衛
寝屋川市まち政策部長	大坪信幸	河内長野市副市長	榊井繁春	熊取町長	藤原敏司
枚方市長	伏見 隆	泉大津市長	南出賢一	田尻町長	栗山美政
交野市長	黒田 実	和泉市長	辻 宏康	岬町副町長	中口守可

【公1】

p. 社会貢献活動のための行政および各種団体等との協定他

- ① 大阪市住宅供給公社（4/1）
*分譲マンション管理の相談に関する協定
- ② 貝塚市（9/19）
*貝塚市における空家等対策に関する協定
- ③ 大阪府（31. 2/18）
*景観整備機構の指定

【公3】

ア) 建築士試験業務（（公財）建築技術教育普及センターから受託）

項目		一級建築士	二級建築士	木造建築士
申込書 配布・審査	配布期間	4月6日～5月14日	4月2日～4月23日	4月2日～4月23日
	受付期間	5月10日～5月14日	4月19日～4月23日	4月19日～4月23日
	会場	建築士会事務局	同左	同左
申込者数	学科	2,718	1,887	94
	製図	399	383	4
学科試験	日程	7月22日	7月1日	7月22日
	会場	大工大	近畿大	大工大
	受験予定者数	2,708	1,881	94
	実受験者数	2,096	1,534	78
	受験率	77.4%	81.6%	83.0%
	合格発表日	9月4日	8月21日	9月4日
	合格者数	402	602	50
	合格率	19.2%	39.24%	64.1%
設計製図試験	日程	10月14日	9月9日	10月14日
	会場	近畿大	近畿大	近畿大
	受験予定者数	801	1,005	54
	実受験者数	775	888	50
	受験率	96.8%	88.36%	92.6%
	合格発表日	12月20日	12月6日	12月6日
	合格者数	318	498	37
	合格率	41.0%	56.08%	74.0%

【公3】 イ) 一級建築士登録等事務（(公社)日本建築士会連合会から受託）

級別	新規登録	再交付	事項変更	携帯変更	住所変更	閲覧
一級建築士	340	40	37	72	282	114
構造設計一級建築士	29	2	—	—	—	—
設備設計一級建築士	7	0	—	—	—	—

ウ) 二級・木造建築士登録等事務（大阪府による指定登録機関の指定）

級別	新規登録	再交付	事項変更	携帯変更	住所変更	閲覧
二級建築士	472	76	81	27	208	23
木造建築士	22	1	1	0	8	0

【収1】 エ) 図書販売・取扱保険の販売

名 称		販売数	
図書	民間連合協定工事請負契約約款 契約書関係書式	268	(部)
	四会連合協定建築設計・監理等業務委託契約書類	904	
	工事請負契約約款（小規模建築物）	23	
	建築設計・監理等業務委託契約書（小規模建築物）	102	
	リフォーム工事請負契約書	7	
	マンション修繕工事請負契約約款	184	
取扱保険	建築士賠償責任補償制度	444	(件)
	工事総合補償制度	9	
	新所得補償プラン	23	
	既存住宅状況調査技術者団体賠償責任保険	11	

【公3】 (2) 研修部門

研修部門会議		4/20、7/20、11/9、31.3/8
研修委員会	設計・設備・法令分科会	4/3、5/1、7/3、9/4、10/2、11/6、12/4、31.1/8、2/5、3/5
	構造・施工分科会	4/10、5/8、6/12、7/10、9/11、10/9、11/13、12/11、31.1/15、2/12、3/12
二級木造委員会		4/25、5/16、6/27、7/25、9/26、10/17、11/28、12/26、31.1/23、2/27、3/27
制度推進委員会		4/6、5/11、6/8、7/27、9/14、10/12、11/16、12/21、31.1/11、2/8、3/1

ア) 設計・設備・法令分科会、構造・施工分科会

① 建築技術講習会（建築士法第22条研修）〈◎は大阪府知事指定講習〉

講習会名		CPD	開催日	参加者数	受講料
これだけで分かる建築基準法		5	5/31	61名	会員4,500円 一般5,500円
集合住宅の騒音防止設計入門		4	6/20	54名	会員6,500円 一般8,500円
渡邊竜一講演会		2	7/13	41名	会員2,000円 一般4,000円
省エネ適判の実務を学ぶ講習会		3	9/12	23名	会員6,000円 一般8,000円
◎ 建設工事の安全・健康確保講習会	第1回	3	9/21	36名	会員3,000円 一般5,000円
	第2回	3	10/24	33名	
	第3回	3	11/19	39名	
	第4回	3	12/11	41名	
建築物省エネ法実務講習会+環境建築見学会		3	12/10	38名	会員4,000円 一般6,000円
中大規模木造構造設計講習会	構造設計者向け	4	12/21	46名	2,000円
	意匠設計者向け	4	31.2/28	33名	
建築紛争における法的措置とその対応策2019		3	31.2/12	54名	会員3,000円 一般5,000円
総合図作成ガイドライン解説		2	31.2/13	15名	会員5,000円 一般7,000円
木造ホテルの耐震改修講習会		3	31.2/19	72名	会員3,500円 一般5,500円
改正業務報酬基準説明会	第1回	2	31.2/20	272名	無 料
	第2回	2	31.2/22	256名	
	第3回(DVD)	2	31.3/14	62名	
災害時における事業継続が可能な建築物の対策		3	31.3/26	48名	会員3,500円 一般5,500円

延べ参加者数 1,224名

② 建築士定期講習 ((公財)建築技術教育普及センターから受託 (一社)大阪府建築士事務所協会と共催)

講習回数 (担当団体)	CPD	開催日	参加者数	受講料
第 1 回 本会	6	6/7	289 名	12,960円
第 2 回 事務所協会		7/27	184 名	
第 3 回 本会		8/27	181 名	
第 4 回 事務所協会		9/18	180 名	
第 5 回 本会		10/22	176 名	
第 6 回 事務所協会		11/28	84 名	
第 7 回 本会		12/18	70 名	
第 8 回 事務所協会		31.1/30	81 名	
第 9 回 本会		31.2/21	256 名	
第10回 事務所協会		31.3/18	98 名	
第11回 事務所協会		31.3/29	83 名	
延べ参加者数				1,682 名

③ 監理技術者講習 ((公社)日本建築士会連合会から受託)

回 数		CPD	開催日	参加者数	受講料
第1回		6	4/27	20 名	WE B申込 9,500円 郵送申込 10,000円
第2回			5/16	11 名	
第3回			7/12	18 名	
第4回			9/21	15 名	
第5回			11/27	13 名	
第6回	出張講習（大林組）		12/7	43 名	
第7回			31. 1/18	6 名	
第8回			31. 2/6	11 名	
第9回			31. 3/6	12 名	
延べ参加者数				149 名	

④ 既存木造住宅の耐震診断・改修講習会《一般診断法講習会》(建築士法第 22 条研修)

回 数	CPD	開催日	参加者数	うち行政参加者数	受講料
第1回	5	6/28	48 名	18 名	会員・行政 5,000 円 会員外 9,000 円
第2回		9/4	台風接近により中止		
第3回		12/5	92 名	16 名	
延べ参加者数			140 名	34 名	

⑤ 既存木造住宅の耐震診断・改修講習会《限界耐力計算講習会》(建築士法第 22 条研修)

回 数	CPD	開催日	参加者数	うち行政参加者数	受講料
第1回	6	8/10	42 名	16 名	会員・行政 6,000 円
第2回		31.1/29	41 名	4 名	会員外 8,000 円
延べ参加者数			83 名	20 名	

イ) 二級・木造委員会

① 建築技術講習会 (建築士法第 22 条研修)

講習会名	CPD	開催日	参加者数	受講料
木造住宅を学ぶ	10	5/30、6/6	31 名	会員 10,000 円 一般 15,000 円
大江一夫の設計術を学ぶ	3	31.3/16	28 名	会員 3,000 円 一般 5,000 円
延べ参加者数				59 名

ウ) 制度推進委員会

① 建築士会CPD（継続能力開発）制度の運営及び推進活動

a. CPD登録者数 【延べ登録者数 1,354名】

会員	準会員	特別準会員	賛助会員	非会員
966名	1名	1名	233名	153名

b. プロバイダー数 【46団体】

c. CPD制度表彰

- ・CPD制度表彰選考委員会（制度推進委員会内） 31.3/1
- ・表彰式（本会定時総会式典） 31.5.22

CPD制度表彰区分	選考基準	受賞者名
個人	CPD取得単位数が顕著	柏本昭夫
企業・団体	CPD参加登録従業員数が顕著	該当なし
プロバイダー	参加受講者数が顕著	日本ERI(株)

② 専攻建築士制度の運営及び推進活動

a. 平成30年度専攻建築士審査・登録更新

募集期間	1/4～2/28
対象者数	更新86名
申請者数	更新46名、新規2名
専攻建築士制度審査評議会 専門部会予備審査	31.3/1
専攻建築士制度審査評議会（文書開催）	31.3/11

b. 専攻建築士登録者数 【延べ登録者数 183名】

まちづくり	統括設計	構造設計	設備設計	建築生産	棟梁	法令	教育研究
12名	104名	20名	5名	35名	1名	4名	2名

【公3】 (3) 事業部門

事業部門会議	4/11、5/9、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/14、12/12、31.1/9、2/13、3/13
青年委員会	4/18、5/16、6/27、7/29、8/30、9/26、10/22、11/28、12/18、31.1/23、2/27、3/27
女性委員会	4/24、5/29、6/26、7/24、8/28、9/25、10/23、11/27、12/18、31.1/22、2/26、3/26
シニアサロン	4/5、5/10、6/15、7/5、8/2、9/6、10/4、11/1、12/6、31.1/10、2/7、3/7
賛助会員委員会	4/9、5/14、6/11、7/3、9/10、10/9、11/12、12/10、31.1/15、2/12、3/11
国際委員会	4/13、5/11、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、12/8.9、31.1/11、2/8、3/18

ア) 建築士法第22条研修【延べ参加者数 816名】

① 青年委員会

事業名		CPD	日付	参加者数	参加費
a.	受注力UP!BIM設計による木造戸建て住宅 (賛助委員会合同企画)	2	4/12	60名	会員 500円 会員外 1,000円
b.	講師 椎名英三 聞手 竹山 聖	2	9/7	57名	会員 1,000円 会員外 3,000円 学生 1,000円
c.	空間を語る～秋の夜長の建築の夢～ 講師 竹山 聖 聞手 大西麻貴	2	9/14	54名	
d.	講師 大西麻貴 聞手 椎名英三	2	9/20	70名	
e.	建築士になったら知っておかねばならない基礎知識	2	31.2/16	25名	会員 500円 会員外 1,000円 学生 500円
f.	木質系大スパン建築物の可能性	3	31.3/30	60名	会員 1,000円 後援 1,500円 会員外 2,000円 学生 500円

延べ参加者数 326名

② 女性委員会

a.	まちと町屋	2	5/18	44名	会員 1,000円 会員外 1,500円 学生・新入会 無料
b.	住まい情報センター セミナー「住まいの安心チェック」	-	7/16	62名	無料
c.	和泉市セミナー「防火とバリアフリーについて」	-	12/3	10名	無料
d.	安全工夫で 自宅で 長寿	-	12/5	17名	無料
e.	庭づくり入門!「テラリウム体験」～ガラスの中の小宇宙～	3	31.1/26	15名	会員 3,500円 会員外 4,000円
f.	集まれ!建築女子 World Café ～建築を学ぶ学生と先輩との対話～	2	31.2/16	57名	学生 300円 一般 500円

延べ参加者数 205名

③ シニアサロン

a. 北区界隈のクラブ建築を巡る	2	9/28	26名	会員 1,000円 会員外 1,500円 新入会 500円
b. 貴方の腎臓は大丈夫??!	-	31.2/21	25名	会員 1,000円 会員外 1,500円
延べ参加者数				51名

④ 賛助会員委員会

a. 押出成形セメント板工場見学会（シニアサロン合同企画）	2	4/9	21名	会員 1,000円 会員外 1,500円
b. 木のセミナー「銘木は住空間にハマる」	2	7/3	36名	会員 1,000円 会員外 1,500円
c. 越井木材工業株式会社 工場見学会 「防火木材・熱処理木材を学ぶ」	2	9/10	台風被害により中止	会員 1,000円 会員外 1,500円
e. 株式会社川島織物セルコン 工場&織物文化館見学会	2	11/12	24名	会員 1,000円 会員外 1,500円
延べ参加者数				81名

⑤ 国際委員会

a. 神戸・丹波・三田の工場建築見学（シニアサロン合同企画）	4	4/21	38名	会員 5,500円 会員外 6,000円
b. 国際茶楼 Vol.3 インド・ナウ 「悠久のインド～チャンディガル・タージマハル報告会」	2	6/15	38名	会員 1,000円 会員外 1,500円
c. 第14回海外研修旅行 「蒼き国モンゴルⅡ ゲル体験」	17	9/20～ 9/25	14名	参加費 306,000円
d. どうなる！これからの建築業界とT P P	2	11/15	21名	会員 1,000円 会員外 1,500円
e. 「蒼き国モンゴルⅡ～ゲル体験」報告会	2	31.1/25	34名	会員 2,000円 会員外 2,500円
f. 第15回海外研修旅行 「ニューヨークグランドゼロからの出発（タビダチ）」	27	31.2/21 ～2/26	8名	355,310円
延べ参加者数				153名

イ) 平成30年度大阪市高齢者住宅改修費給付事業審査業務（大阪市福祉局から業務受託）

大阪市の高齢者住宅改修費給付事業を受託し、申請内容が市の基準に合致しているかの審査を、女性委員会委員を中心に完了した。

▼ 審査実績

項目	件数等
書面審査件数	90件
訪問調査件数	22件
審査総日数	101日

ウ) 平成 30 年度大阪府住宅省エネルギー設計者講習会 ((一財) 大阪住宅センターから運営受託)

低炭素社会の実現と居住者の安全で快適な住生活の実現のため、木造戸建住宅の適正な省エネルギー設計技術を習得する講習会を実施した。

実施日	受講者数	修了考査合格者数	受講料	会場
10/10	25 名	25 名	1,000 円 ただし、本会会員は 本会が受講料を補助	建築健保会館
10/30	47 名	34 名		
11/13	23 名	22 名		
11/27	35 名	34 名		
12/7	62 名	55 名		
12/21	24 名	21 名		
31. 1/18	35 名	33 名		
31. 1/24	44 名	40 名		
合計	295 名	264 名		

【他1】 日本建築士会連合会および全国・近畿ブロックの建築士会における交流行事への参加

a. 第 61 回建築士会全国大会「さいたま大会」	10/26	総数 3,062 名	大阪参加数 58 名
b. 近畿建築祭「滋賀大会」	11/17	総数 310 名	大阪参加数 32 名

【公2】（4）建築表彰部門

建築表彰部門会議	4/26 5/9 8/24 9/19 11/16 31.2/6
大阪まちなみ賞幹事会	5/15 9/21
大阪まちなみ賞審査委員会	10/1(書類審査) 11/5 (現地審査・最終審査)
大阪建築コンクール審査委員会	31.2/21(書類審査) 3/22(現地審査) 3/29 (現地審査・最終審査)

タイトル	CPD	日付	参加数	参加費
第62回大阪建築コンクール受賞者講演会&トークセッション	2	10/12	55名	無料

ア) 第38回大阪都市景観建築賞（愛称：大阪まちなみ賞）の運営

主 催	大阪府・大阪市・(公社)大阪府建築士会・(一社)大阪府建築士事務所協会・(公社)日本建築家協会近畿支部・(一社)日本建築協会 ※運営事務局：(公社)大阪府建築士会
後 援	大阪府市長会・大阪府町村長会・(公財)関西・大阪21世紀協会・大阪商工会議所・(公社)関西経済連合会・(一社)関西経済同友会・関西鉄道協会・大阪美しい景観づくり推進会議
協 賛	(一社)大阪建設業協会・(一社)大阪空気調和衛生工業協会・(一財)大阪建築防災センター・(一社)大阪電業協会・大阪府住宅供給公社・(公財)大阪府都市整備推進センター・(公財)建築技術教育普及センター近畿支部・(一社)建築設備技術者協会近畿支部・(一財)日本建築センター・(一財)日本建築総合試験所・(一社)日本ツーバイフォー建築協会関西支部・(一社)プレハブ建築協会関西支部・近畿建築確認検査協会・関西ネオン工業協同組合・大阪屋外広告美術協同組合・(公社)大阪広告協会・大阪広告美術協同組合
募 集 (PR先)	新聞社(一般・業界)、建築雑誌、主催・後援・協賛団体機関誌、府内市町村・保健所・警察署・府民センター・大阪市内区役所等窓口、学校関係等 ※推薦受付期間 7/1～7/31
推 薦	推薦者数 136名 推薦件数 82件
審 査	審査委員長：久 隆浩 審査委員：小栗高弘、加藤精一、指田孝太郎、下村泰彦、中嶋節子、夏原晃子、藤本英子
表彰件数	大阪府知事賞1点 大阪市長賞1点 審査員特別賞1点 緑化賞1点 建築サイン・アート賞1点 奨励賞5点
表彰式	31.1/15 大阪府庁本館「正庁の間」
巡回展示	大阪まちなみ賞パネル展 期間 31.2/12～3/22 展示会場：大阪市役所、大阪市内区役所(福島区、中央区、東成区、北区)、アイ・スポット

▼ 第38回大阪都市景観建築賞入賞作品

賞区分	作品名	所在地	建築主
		主用途	設計者
		完成時期	施工者
大阪府知事賞	豊中市立文化芸術センター	豊中市	豊中市
		劇場 展示室 会議室 カフェ	(株)日建設計
		2016年8月	大林組・河崎組特定建設工事共同企業体
大阪市長賞	中之島フェスティバルタワー・ウエスト	大阪市北区	(株)朝日新聞社 (株)竹中工務店
		事務所 商業施設 ホテル 集会場 美術館	(株)日建設計 構造設備設計協力：(株)竹中工務店
		2017年3月	(株)竹中工務店
審査員特別賞	近畿大学 ACADEMIC THEATER (1～5号館) ／国際学部棟 (18号館)	東大阪市	学校法人近畿大学
		学校	(株)NTTファシリティーズ
		2016年3月	(株)大林組
緑化賞	コイズミ緑橋ビル	大阪市東成区	小泉産業(株)
		事務所	(株)竹中工務店
		2017年2月	(株)竹中工務店
建築サイン・アート賞	TB-SQUARE	大阪市中央区	タカラベルメント(株)
		事務所	(株)竹中工務店
		2016年7月	(株)竹中工務店

奨励賞	宇部興産株式会社大阪研究開発センター	堺市西区	宇部興産株式会社
		研究所	大成建設株式会社関西支店一級建築士事務所
		2016 年 4 月	大成建設株式会社関西支店
	関西電力病院	大阪市福島区	関西電力株式会社
		医療施設	株式会社建設
		2015 年 5 月	株式会社大林組
	大阪商業大学 ユニバーシティ・コモンズ リアクト	東大阪市	学校法人谷岡学園
		学校	株式会社久米設計大阪支社
		2017 年 2 月	鹿島建設株式会社関西支店
	天満・菅原町の蔵	大阪市北区	株式会社北村商店
		倉庫 事務所	株式会社一級建築士事務所
		2016 年 8 月	六番蔵建替 太平建設工業株式会社 二番蔵改修 株式会社エムエス
	吹田グリーンプレイス	吹田市	JR 西日本大阪開発 (株)
		商業施設	株式会社ブランテック総合計画事務所
		2016 年 5 月	大鉄工業株式会社

イ) 第 28 回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクールの運営

主催	大阪府・本会・大阪府住宅供給公社
テーマ	多様なライフスタイルが実現できる家
作品受付	31. 1/8 ～1/15
応募作品数	273 点
審査	審査委員長：福原和則 審査委員：下村泰彦、岩田章吾、堀部直子、多田純治、松田浩三
表彰式	31. 3/27 表彰式 プレゼンテーション

▼ 第 28 回「あすなろ夢建築」大阪府公共建築設計コンクール 入賞作品

賞区分	受賞者名	学校名 (学年)
グランプリ	山下 奈緒美	大阪市立都島第二工業高等学校 3 年
準グランプリ	新留 杏実	中央工学校 OSAKA 2 年
優秀作品賞	助川 仁美	大阪工業技術専門学校 2 年
	柿花 楓恋	大阪工業技術専門学校 2 年
佳作	北仲 紗弓	大阪市立工芸高等学校 2 年
	高橋 颯希	大阪市立都島第二工業高等学校 4 年
	張 展	日本理工情報専門学校 2 年
奨励賞	島田 麻鈴	大阪工業技術専門学校 1 年
	橘高 有生	中央工学校 OSAKA1 年
	西本 裕哉	中央工学校 OSAKA1 年

ウ) 第 63 回大阪建築コンクールの運営

主催	(公社)大阪府建築士会	後援	大阪府
受付期間	31. 1/15～1/31	対象建築位置	近畿二府四県
応募料	本会正会員／1 作品につき 20,000 円 正会員外／1 作品につき 40,000 円		
応募数	大阪府知事賞部門 26 件 渡辺節賞部門 7 件		
審査	審査委員長：松隈 洋 審査委員：橋本一郎、鈴木修一、松岡 聡、松田浩三		
表彰件数	大阪府知事賞部門／大阪府知事賞 1 点 渡辺節賞部門／渡辺節 1 点		
表彰式	5/22 本会定時総会式典		

▼ 第 63 回大阪建築コンクール入賞者

賞区分	入賞者（設計者）	作品名	建物用途 建 築 主
	勤務先	所在地・完成時期	施 工 者
大阪府 知事賞	岡田 泰典	龍谷大学 大宮キャンパス 東翼	大学 学校法人龍谷大学
	㈱日建設計	京都市下京区・2018 年 2 月	松井建設㈱大阪支店
渡辺節賞	阿曾 芙実	HAT h o u s e —生きていく住まい—	住宅兼事務所 (個人邸)
	阿曾芙実建築設計事務所	神戸市灘区・2017 年 9 月	大垣林業㈱

エ) 2018 年 第 9 回高校生の「建築甲子園」大阪予選の運営 主催：(公社) 日本建築士会連合会
▼大阪予選 (今年度は応募なし)

オ) 優秀卒業生表彰制度の運営

▼優秀卒業生表彰者一覧（学校より推薦された優秀卒業生 計 15 名） 〈順不同、敬称略〉

学校名	学科名	表彰学生名
大阪市立大学	居住環境学科	楠 風香
大阪市立大学	建築学科	渡部 麗杏
大阪芸術大学	建築学科	井坂 匠吾
大阪工業大学	空間デザイン学科	渡部 友貴
大阪工業大学	建築学科	岡谷 和哉
大阪大学	地球総合工学科 {建築工学科目}	井口 奏子
大阪工業技術専門学校	インテリアデザイン学科	柿花 楓恋
中央工学校 OSAKA	住宅デザイン科	倉橋 杏
修成建設専門学校	建築学科	河瀬 篤志
修成建設専門学校	住環境リノベーション学科	遠嶋 晟
摂南大学	住環境デザイン学科	松本 弥夕
摂南大学	建築学科	中野 雄介
関西大学	建築学科	石川 優雅
日本理工情報専門学校	建築デザイン科	張 展
近畿大学	建築学科	影山 巽基

【公1】 (5) 建築情報部門

建築情報部門+建築人WG	4/3、5/8、6/12、7/17、8/7、9/11、10/9、11/13、12/11、31.1/8、2/12、3/12
情報サービスWG	4/24、5/29、6/28、7/31、8/28、9/25、10/30、11/27、12/11、31.1/29、2/26、3/28

ア) 情報発信サイト (HP・メルマガ) の管理・運営

- ① 建築材料設備機器メーカーリストの管理・運営
- ② メールマガジンの配信
- ③ Face Book の管理・運営

イ) 会報誌「建築人」の編集・発行

号	表紙	大阪ホンマもん	ギャラリー
4月	㈱竹中工務店 松田知也・宮島照久・西村敬 天王寺公園エントランスエ リアーてんしぼー	大阪府近つ飛鳥博物館	JA 大阪北部萱野支店及び農産物直売所
5月	㈱竹中工務店 興津俊宏・森田昌宏 太陽工業事務所・太陽工業 御陵通給油所	太陽の塔	IN' n' OUT
6月	㈱日建設計 江副敏史・多喜茂・萩森薫・ 宮本順平 豊中市立文化芸術センター	日本基督教団浪花教会	竹中研修所「匠」増築 武庫愛の園幼稚園東館 CROSS ROOF の家
7月	㈱NTTファシリティーズ 柳樂和哉 西陣産業創造會館 (旧京都 中央電話局西陣分局舎)	今橋ビルヂング	堺の家 町屋 河京富月
8月	㈱大林組 東井嘉信・西森史裕 大光電機株式会社技術研究所	ダコタハウス	児童養護施設 清心寮 R House
9月	マニエラ建築設計事務所 大江一夫 Frame	立売堀ビルディング	三浦工業本社ショールーム棟 Floating box 中庭を囲む家 岸和田の家
10月	橋口建築事務所 橋口新一郎 姫嶋神社参集殿	細野ビルヂング	菅原天満幼稚園 ASCOT INTERNATIONAL SCHOOL JAPAN 運潮寺 納骨堂
11月	大西憲司設計工房 大西憲司 飾磨の家	岸和田だんじり祭	京都女子大学東山寮 (増築・改修) 大日本住友製薬㈱再生・細胞医薬製造プラント SMaRT TROIS BOIS 水仙福祉会 すいせん
12月	㈱日建設計 若江直生・吉野優輔・ 水上和哉 京都産業大学 びびりウズ館	日本聖公会川口基督教会	トヨタカラー新大阪名神茨木店 パスカル大分工場事務棟 日本圧着端子製造名古屋技術センター別館 ーPetaliー
1月	建築人 2006-2015 表紙	大成閣	ファヴォーレ狭山 ナカザワ建販㈱本社社屋 DESCENTE INNOVATION STUDIO COMPLEX 農人町の町家

2月	㈱日建設計 江副敏史・勝山太郎・多喜 茂・小畑香 中之島フェスティバルター・WEST	莫大小会館	立花町の家 上野芝の家リノベーションⅠ期
3月	㈱NTTファシリティーズ 畠山文聡・岡俊徳・伊藤裕也 近畿大学 ACADEMIC THEATER (1～5号館)/国際 学部棟 (18号館)	井池繊維会館	桜守の家 PORT HOUSE

号	記憶の建築{松隈 洋}	建築の射程	建築相談	その他
4月	日本生命日比谷ビル (日生劇場) 1963年 都市遺産としての劇場建築	大武千明 まちなかの豊かな暮らし とは？ ～「商店街」「銭湯」「路 地」の3つのキーワード から～	橋本頼幸 建築相談室から二十四 相談員も苦労します	濱田徹 多様な「建築人」の時代
5月	喫茶・城の眼 1962年 山本忠司の原点となる空間 の力	横関正人・横関万貴子 伝統構法住宅に適した耐 震補強方法とは？	橋本頼幸 建築相談室から二十五 2017年の建築相談室	沼田亘 建築表彰部門の活動に ついて
6月	イズミ家 1972年 石の住宅に込められたもの	豊田保之 伝統土壁と省エネの共存 は可能なのか？	橋本頼幸 建築相談室から二十六 建築相談室の活動	徳岡浩二 活動する「建築人」の触 媒として 第62回大阪建築コンク ール入賞発表
7月	香川県立高松西高等学校 1977～82年 地域愛と情熱が生んだ学校 建築	橋本頼幸 住まい・まちづくり教育 が目指す先	橋本頼幸 建築相談室から二十七 現地相談その一	上田茂久 建築士会の活動について 第10回建築人賞発表 【匠の巧】 ㈱ウッドワークス 素材と向き合う木製建具
8月	尾崎記念会館 1960年 憲政を象徴する建物の行方	宮部浩幸 常識はずれている	橋本頼幸 建築相談室から二十八 現地相談その二	山城健児 運営部門の役割
9月	丸栄百貨店 1953年・56年 戦後を見守った老舗百貨店	平松克啓 淡路島で建築を考える	橋本頼幸 建築相談室から二十九 現地相談その三	飯田英二 建築士会における情報 発信 【ひろば】 府住宅まちづくり部長 山下久佳 転換期を迎えた大阪の 都市づくり ～「人」中 心の都市構造～
10月	金沢シーサイドタウン 1978～80年 先駆的な低層住宅地の実践	大島祥子 マンションの “管理”を貫くには？ ～ストック活用時代にお ける中古マンション流通 と専門家の役割	橋本頼幸 建築相談室から三十 災害時の対応一	中嶋節子 建築から未来を描く

11月	金沢工業大学本館 1969年 語りかけ、包み込む骨太な空間	辻村修太郎 「やってみようからはじめてみる」 八幡市男山地域再生のためのプラットフォームづくりの実践	橋本頼幸 建築相談室から三十一 災害時の対応二	横田友行 研修部門の活動紹介
12月	不二家洋菓子舗（横浜） 1937年 戦前のレーモンドの街角建築	松波晴人 「クリエイティブである」とはどういうことか？	橋本頼幸 建築相談室から三十二 災害時の対応三	山地康夫 社会貢献部門の活動紹介
1月	倉吉市庁舎 1956年 戦後型庁舎具現化への試み	泉谷繁樹 吉野の森と街をつなぐ想いを馳せる関係に～	橋本頼幸 建築相談室から三十三 面接相談から	岡本森廣 平成三十一年 年頭所感
2月	小国町民体育館 1988年 愛着と誇りを育む木質空間	近藤健史 市民の創造性を紡ぐ拠点 ーデザイン・クリエイティブセンター神戸	橋本頼幸 建築相談室から三十四 電話相談から～建築士とのトラブル～	第38回 大阪都市景観建築賞入賞作品発表
3月	県営住宅宇多津団地 1975年 集まって住む形を求めて	本田 互 市民の創造性を紡ぐ建物の再生を目指して ーデザイン・クリエイティブセンター神戸	橋本頼幸 建築相談室から三十五 電話相談から～皆さんならどう答えますか～	田代加奈 建築表彰部門の活動について

▼動静レポート・トピックス

月	動静レポートの項目	トピックスの項目
4月	・平成29年度の決算見込み ・釜山広域市建築士会定期総会に本会役員が来賓出席 ・貝塚市と罹災証明等発行の支援協定を締結 ・既存住宅状況調査及び瑕疵保険業務を開始 ・大阪市高齢者住宅改修費給付事業審査業務を受託	・建築技術講習会「あそび創造広場 TSURUMI こどもホスピス（TCH）見学」／春岡須磨子（女性委員会委員） ・登録有形文化財の所有者の実態調査で想うこと／寺西興一（ヘリテージ委員会委員）
5月	・大阪弁護士会の会長・副会長の来会 ・建設専門新聞社記者会見 ・平成30年の二級・木造建築士試験の申込状況 ・近畿地方整備局営繕部との意見交換 ・WEBサイト「大阪文化財ナビ」を立上げ ・第62回大阪建築コンクール入賞者決まる	・富田林市寺内町の住宅等見学会～横関正人+万貴子氏の作品を巡る～に参加して／濱田大洋（まちづくり委員会副主査） ・震災の教訓を伝える「津波避難タワー」見学講習会と工場見学／小谷美樹（理事）
6月	・平成30年一級建築士試験の申込状況 ・第38回大阪都市景観建築賞の第1回幹事会を実施 ・大阪府発注建築工事にCPD評価を導入予定 ・平成30年度建築士定期講習の受講申込状況 ・ヘリテージ事業に文化庁の補助採択が決定 ・平成30年度の地域貢献活動助成団体を決定	・平成30年度定時総会及び関連行事の報告 ・BIMセミナー（受注力UP！BIM設計による木造戸建て住宅）を終えて／巽泰滋（理事）
7月	・府内43市町村首長訪問を開始 ・本会の組織名称の変更 ・大阪北部地震発生に伴う本会の対応状況	・ダイキン工業テクノロジー・イノベーションセンター・旧一津屋公会堂見学会に参加して／佐賀弥章（理事） ・新入会員歓迎企画セミナー：まちと町屋 一都市に住むことの意味とわたしの歴史を考えるー／山本尚子（女性委員会委員）
8月	・平成30年度の建築士学科試験を実施 ・大阪北部地震発生に伴う本会の対応状況 ・建築士が提言する「大阪のまちづくり」	・第13回海外研修旅行「悠久のインド チャンディーガル・アグラ・タージマハル」／森田茂夫（国際委員会委員長） ・鑑定業務支援委員会第6回セミナー「鑑定調査依頼の受け方／報告書の作成ポイント」に参加して／南直樹（マンション維持管理支援委員会委員）

9 月	・空き家対策の国庫補助事業に本会の応募事業が採択 ・大阪まちなみ賞の応募状況 ・第 14 回海外研修旅行「蒼き国モンゴルⅡ〜ゲル体験」	・木を知れば建築はますます面白くなる・木の話セミナー「銘木は住空間にハマる」／芳村隆史（賛助会員委員会委員） ・「MIRAIZA OSAKA-JO（ミライザ大阪城）」＆「豊国神社 秀石庭」見学会に参加して／長谷川文三（大阪市東地域幹事）
10 月	・二級建築士設計製図の試験の実施 ・来年度定時総会記念講演者に遠藤克彦氏を内定 ・「関西住宅・ビル・施設 Week」に本会 PR ブースを出展 ・木造住宅耐震診断の申込が急増 ・大阪急性期総合医療センターの災害医療訓練に参加 ・地震・台風による罹災証明調査	・住宅を設計する仲間達オープン勉強会 建築士のためのセミナー「ペットと暮らす」／嶽下康弘（住宅を設計する仲間達委員会委員） ・「下水汚泥処理場・ゴミ処理場から環境を考える」／増田裕一朗（地域委員会大阪市西地域委員）
11 月	・山本尚子氏が国土交通大臣表彰を受賞 ・一級・木造建築士設計製図の試験を実施 ・貝塚市と「空き家対策に関する協定」を締結 ・吹田市において「まちまるごと耐震化支援事業」を実施 ・大阪において「日・韓・中建築士協議会」を開催	・建築家講演会「空間を語る秋の夜長の建築の夢」／規工川和史（青年委員会委員長） ・大阪府知事指定講習「建設工事の安全・健康確保講習会①」／相原康隆（制度推進委員会委員長）
12 月	・岡本会長の大阪万博開催決定インタビュー ・近畿建築祭を比叡山延暦寺で開催 ・第 38 回大阪まちなみ賞の入賞作品決定	・「第 6 1 回建築士全国大会 さいたま大会」／上田茂久（特任顧問） ・パワポで魅せる！ビジュアルプレゼン講座／水島六郎（建築情報部門委員）
1 月	・平成 30 年建築士設計製図試験合格者の発表 ・消費者関係団体との意見交換会を開催 ・（公社）徳島県建築士会において交流会を開催 ・（株）大林組大阪本店において監理技術者講習を開催	・「蒼き国モンゴルⅡゲル紀行」／森田茂夫（国際委員会委員長） ・「これを見ずして村野藤吾を語るなかせ」見学会報告／中北力（大阪市南地域会会員）
2 月	・建築士試験受験資格審査方法の見直し ・設計業務等の業務報酬基準の改正及び説明会 ・枚方市における罹災証明書発行調査の支援 ・市町村が主催する消費者セミナー・相談会への会員派遣	・「環境型都市づくり講演及び大阪府立大学研究推進機構構植物工場研究センター視察」報告／北野哲也（地域委員会「堺・高石」委員） ・「建築物省エネ法実務講習会＋環境建築見学会」／永井務（理事）
3 月	・平成 31 年度の本会理事・監事候補者を選任 ・平成 30 年度建築士定期講習の受講状況 ・建築関連学校優秀卒業生 15 名を表彰 ・あすなろ夢建築グランプリを山下奈緒美さんが受賞 ・第 63 回大阪建築コンクールの審査状況 ・全国耐震ネットワーク委員会全体会議の開催	・追手門学院新キャンパス現場見学会／規工川和史（青年委員会委員長） ・大阪府建築士会・大阪弁護士会 共催「建築紛争における現地調査のあり方と心得」／玉水新吾（鑑定業務支援委員会委員）

ウ) 第 11 回建築人賞（「建築人」誌上による建築作品賞）の実施

対象	建築人 2018 年 1 月号～2018 年 12 月号ギャラリー掲載作品
審査委員長	乾久美子
審査	第 1 次 33 点から 11 点を選出 第 2 次 最終審査 3／18

▼建築人賞 受賞作品

建築人賞	作品名	トヨタカローラ新大阪名神茨木店		用途	展示場
	設計者	(株)竹中工務店			
	建築主	トヨタカローラ 新大阪(株)	施工者	(株)竹中工務店	構造 規模
	敷地面積	5905.49 m ²	建築面積	2143.11 m ²	延床面積 1978.70 m ²
	作品名	CROSS ROOF の家		用途	専用住宅
	設計者	井上久美設計室			
	建築主	(個人邸)	施工者	西友建設(株)	構造 規模
	敷地面積	355.45 m ²	建築面積	117.59 m ²	延床面積 116.76 m ²

建築人賞 奨励賞	作品名	竹中研修所「匠」増築		用途	研修所
	設計者	(株)竹中工務店			
	建築主	(株)竹中工務店	施工者	(株)竹中工務店	構造 規模 木造（一部RC・S造） 地上3階地下1階
	敷地面積	79889.76 m ²	建築面積	328.90 m ²	延床面積 1209.20 m ²
	作品名	Alegria Residence Utsubo Park		用途	専用住宅
	設計者	樫永一男建築研究所			
	建築主	デジタル アトン	施工者	(株)貫山建設	構造 規模 RC造 地上10階建
	敷地面積	91.77 m ²	建築面積	69.02 m ²	延床面積 673.47 m ²
建築人賞 佳作	作品名	菅原天満幼稚園		用途	幼稚園
	設計者	(有) アバクス・アーキテクト			
	建築主	学校法人 菅原天満宮学園	施工者	真正工業(株)	構造 規模 混構造 1階RC造、2階S造
	敷地面積	1326.54 m ²	建築面積	274.49 m ²	延床面積 465.43 m ²
	作品名	日本旺着端子製造 名古屋技術センター別館―Petali―		用途	研究所
	設計者	Atelier K I S H I S H I T A			
	建築主	日本旺着端子製造(株)	施工者	(株)波多野工務店	構造 規模 壁式RC造 地上1階建
	敷地面積	18236.96 m ²	建築面積	546.60 m ²	延床面積 613.08 m ²
	作品名	a t w i g s h o u s e		用途	専用住宅
	設計者	マニエラ建築設計事務所			
	建築主	(個人邸)	施工者	(株)建築工房小林	構造 規模 木造 平屋建
	敷地面積	978.25 m ²	建築面積	148.14 m ²	延床面積 133.32 m ²
	作品名	岸和田の家		用途	専用住宅
	設計者	大西憲司設計工房			
	建築主	(個人邸)	施工者	(株)匠家具工芸	構造 規模 木造（在来工法） 地上2階建
	敷地面積	380.00 m ²	建築面積	155.00 m ²	延床面積 172.19 m ²

【公1】 (6) 社会貢献部門

社会貢献部門会議	4/10、5/15、6/19、7/10、8/7、9/11、10/16、11/13、12/11、31.1/8、2/12、3/12
耐震委員会	4/27、5/25、6/22、7/27、8/24、9/28、10/19、11/30、12/21、31.1/25、2/22、3/15
建築物耐震評価委員会	6/26、8/28、11/28、12/25、31.1/29、3/6、3/26
インスペクション委員会	4/3、5/8、6/12、7/3、7/31、10/9、11/6、12/4、12/25、31.2/5、3/5
建築相談委員会 (建築相談員研修会として開催)	4/5、5/10、6/7、7/5、9/6、10/4、11/8、12/6、30.1/10、2/7、3/14 6/7、10/4、31.2/7
住宅仲間達委員会	4/19、5/17、6/21、7/19、8/20、9/20、10/18、11/15、12/20、31.1/17、2/21、3/19
マンション維持管理支援委員会 (委員会内で勉強会も実施)	4/26、5/24、6/20、7/18、8/22、9/19、10/17、11/21、12/19、31.1/16、2/20、3/20
鑑定業務支援委員会	4/3、5/7、6/5、7/31、9/12、10/2、11/8、11/28、31.1/7
地域委員会・被災支援委員会 (合同開催)	4/6、5/11、6/1、8/3、9/7、10/5、11/2、12/7、31.1/11、2/1、3/1
インスペクション委員会	4/3、5/8、6/12、7/3、7/31、10/9、11/6、12/4、12/25、31.2/5、3/5
ヘリテージ委員会 大阪府リテージマネージャー協議会 運営委員会	4/2、5/7、6/4、7/2、7/30、8/27、10/1、10/29、12/3、31.1/7、2/4、3/4 4/17、5/22、6/19、7/24、8/28、9/18、10/23、11/20、12/18、31.1/22、2/26、3/26
まちづくり委員会	4/23、5/28、6/25、7/23、8/27、10/22、11/26、31.1/28、2/18、3/25

ア) 耐震委員会

① 耐震診断委員会勉強会

勉強会テーマ	CPD	実施日	参加者数
診断時、判断に悩むこと！ 第1回	2	5/25	35名
インスペクションにともなう耐震診断	2	7/27	33名
診断時、判断に悩むこと！ 第2回	-	9/28	20名
木質耐震シェルター	2	11/30	31名
伝統建築 耐震補強最前線！	2	31.1/25	21名
延べ参加者数			140名

② 既存木造住宅の耐震化促進

a. 市町村および建築相談からの依頼による耐震診断技術者派遣

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績(件)	2	4	5	24	2	5	6	0	1	0	1	0	50

b. 東大阪市木造住宅耐震診断員派遣(耐震改修相談員派遣業務を含む)

時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実績(件)	0	0	5	1	7	5	4	7	8	3	4	0	44

c. 東大阪市における耐震セミナー(東大阪市と共催)

6/16、6/20、9/2、12/2

d. 大阪府まちなまるごと耐震化支援事業

実施市町村：吹田市

耐震啓発及びセミナー案内チラシの戸別訪問配布：約2,500戸

木造住宅の耐震化補助制度セミナーの実施：10/6

e. 大阪市耐震改修支援機構からの依頼による出前講座

8/4 淀川区、12/3 洋友会、31.2/17 平林南町会

③ 建築物耐震評価

▼建築物耐震評価委員会（委員長・大野義照）における評価件数一覧

一般建築物	面積区分	耐震診断評価（棟）	耐震補強評価（棟）	総合評価（棟）
標準架構の建築物	500 m ² 以内	3	3	3
	500 m ² を超え 2000 m ² 以内	4	10	5
	2000 m ² を超え 4000 m ² 以内	－	－	1
	4000 m ² を超え 8000 m ² 以内	－	－	－
	8000 m ² を超える	－	1	－
ホール等吹抜け架構を有する建築物	2000 m ² を超え 4000 m ² 以内	－	－	－
	4000 m ² を超え 8000 m ² 以内	－	－	－
合計 30 棟		7	14	9

イ) インспекション委員会

① 既存住宅状況調査技術者講習

回数	CPD	日程	参加者数	受講料
新規講習 第1回	5	6/13	67 名	WEB申込 21,060 円 郵送申込 21,600 円
第2回	5	8/21	53 名	
第3回	5	10/11	33 名	
計 153 名				
移行講習 第1回	3	8/2	12 名	WEB申込 16,740 円 郵送申込 17,280 円
工業化住宅コース 移行講習	4	7/19	42 名	WEB申込 18,900 円 郵送申込 19,440 円

延べ受講者数 207 名

② 既存住宅状況調査

時期	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
実績（件）	3	2	1	1	0	0	1	0	1	0	1	3	13

③ 講習会

テーマ	CPD	実施日	参加者数
空き家の活用に関する研修	計 15	5/19、6/2、6/30	35 名
大阪府不動産鑑定士協会との合同研修会 賃貸住宅の過去・現在・未来	3	31.3/30	建築士 20 名 不動産鑑定士 18 名 家主の会 25 名

④ 平成 30 年度 国土交通省補助事業「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」

平成 30 年度から泉佐野市が実施する「泉佐野市特定空家等対策事業（寄附受け事業）」を、共通課題の解決部門に応募し採択され、泉佐野市と連携して寄附受け事業マニュアルを作成

補助額	採 択 日	交付決定日	完了報告日
3,954,000 円	7 月 27 日	8 月 6 日	31 年 3 月 1 日

⑤ 泉佐野市大木地区特定空家撤去工事的業務委託施行に関する協定

委託概要	協定に基づき、特定空家の撤去工事的業務管理、調整及び事業実施に伴う調査、工事発注、工事契約、工事監理契約を本会が実施
委託料	9,858,240 円（税込）

ウ) 建築相談委員会

① 建築相談

電話相談	1215 件	無料	毎週月～金 13：00～16：00	240 日間
面接相談	50 件	有料 5,400 円/h	毎週月～金 16：00～17：00	予約制
現地相談	36 件	有料 33,000 円/半日、55,000 円/日		予約制

② 相談員の派遣

a. 大阪建築防災センター「耐震診断・改修の相談窓口」
4/16、6/18、8/20、10/15、12/10、31.2/18
b. 大阪市立住まい情報センター「住まいの専門家相談」
4/28、6/2、6/30、7/28、9/1、9/29、10/27、12/1、31.1/5、2/2、3/2、3/30
c. アドバンス開発㈱「なんば住宅博相談会」
年末年始を除く毎週土曜日、日曜日 4/1～31.3/31 全102日
d. アドバンス開発㈱「堺泉北住宅博相談会」
年末年始を除く毎週土曜日、日曜日 4/1～31.3/31 全101日

③ 一般府民向け相談セミナー（耐震委員会との共催）

テーマ	実施日	参加者数
わが家の災害対策	12/8	27名

④ 相談員研修会

テーマ	実施日	参加者数
建築相談委員会運営規程の周知	6/7	15名
大阪北部地震への対応について	10/4	13名
現地相談の個別事例について	31.2/7	12名

エ) 住宅を設計する仲間達委員会

① 建築相談員の派遣

a. 大阪市立住まい情報センター「日曜建築相談」
年末年始を除く毎週日曜日 4/1～31.3/31 全50日
b. サンワカンパニー「建築士による住宅設計無料相談会」
毎月第2月曜日 4/9～31.3/11 全12日

② 「建築家と考える住まいづくり」 セミナー（延べ64名）、相談会、パネル展

テーマ		実施日	参加者数
セミナー	空き家の再生	7/21	16名
	自分のできる自宅の改装	11/18	24名
	素人でも判る耐震のお話し	31.3/9	24名
住まいの設計相談会		各セミナーと同日	多数
パネル展	住まいの事例展	7/1～7/30	
		11/1～11/30	
		31.3/1～3/31	

③ オープン勉強会

テーマ	実施日	参加者数
「ペットと暮らす」	8/20	26名

オ) マンション維持管理支援委員会

① マンションアドバイザー派遣

a. 大阪府分譲マンション管理・建替えサポートシステム推進協議会「相談アドバイザー」
8/25、31.3/3
b. 大阪市マンション管理支援機構「分譲マンション相談アドバイザー」
5/26、9/22、10/20、11/11（2件）、12/8、31.1/13、2/9、3/24

② 公開講座

テーマ	CPD	実施日	参加者数
「マンション大規模修繕における建築士の役割」	計4	10/11、11/7	10/11：48名、11/7：41名

カ) 鑑定業務支援委員会

テーマ	CPD	実施日	参加者数
第6回セミナー「調査依頼の受け方/報告書の作成ポイント」	2	6/22	28名
建築紛争セミナー3 (大阪弁護士会共催) 「建築紛争における現地調査のあり方と心得」	2	31. 2/1	建築士 55 名 弁護士 42 名

【公3】 キ) 地域委員会 (建築士法第 22 条研修)

地域活動テーマ	CPD	担当地域	実施日	参加数	参加費
ダイキンテクノロジーイノベーションセンター 見学会	2	大阪市東	4/27	24 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
建築資材・耐震部材工場見学	7	大阪市北	6/21 ~ 22	22 名	A コース 30,000 円 B コース 20,000 円 C コース 8,000 円
職人シリーズ第3回 「若い大工職人がかたる和風建築の話」	2	南河内	6/23	26 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
大阪商業大学 ユニバーシティ・コモンズ見学会	3	東大阪	6/30	27 名	1,000 円
「MIRAIZA OSAKA-JO」 & 「豊国神社秀石庭」見学会	3	大阪市東	7/21	39 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
下水汚泥処理場・ゴミ処理場から環境を考える	3	大阪市西	9/8	20 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
これを見ずして村野藤吾を語るなかれ	3	大阪市南	11/10	35 名	会 員 3,000 円 会員外 3,500 円
わくわく探検 (駅前シリーズ) 第 18 弾& おとなの社会見学	3	東大阪、 やお・かしわら	11/23	29 名	1,000 円
職人シリーズ第4回 「左官職人」	2	南河内	11/24	29 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
環境型都市づくり講演及び 府立大学研究推進機構植物工場研究センター視察	3	堺・高石	11/30	42 名	会 員 2,000 円 会員外 3,000 円
追手門学院新キャンパス現場見学会	2	大阪市北	12/6	56 名	会 員 500 円 会員外 1,000 円
南山本せせらぎこども園	2	やお・かしわら、 東大阪	31. 1/19	28 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
佃家煎茶室 主屋・土蔵 (一茶庵宗家九如艸堂) 見学会	3	大阪市東、 ヘリテージ	31. 2/2	35 名	会 員 1,500 円 会員外 2,500 円
志紀おおぞらこども園	2	やお・かしわら、 東大阪	31. 2/16	26 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
職人シリーズ第5回 「材木屋さんの話/吉野サロン見学」	4	南河内	31. 3/9	13 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
大阪湾の津波・高潮対策を考える	3	大阪市西	31. 3/9	13 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円
竹中大工道具館見学会	3	北摂、国際、 シニア、ヘリテージ	31. 3/16	44 名	会 員 1,000 円 会員外 1,500 円

延べ参加者数 508 名

ク) ヘリテージ委員会活動（歴史的建造物の保全・活用）

① 文化庁から、平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金（文化遺産総合活用推進事業）12,347,000円の助成を受けて、下記の事業を実施

事業名		CPD	開催日	参加者等
大阪府 ヘリテージマネージャー育成講座 (全9日間)		4～6	8/25～31. 1/19	25 名
大阪府ヘリテージマネージャー・ステップアップ講座	第1回	2	31. 2/14	23 名
	第2回	4	31. 3/9	38 名
重要文化財中之島図書館から 文楽のすすめ	第1回	－	11/17	22 名
	第2回	－	11/20	21 名
	第3回	－	11/22	22 名
文化財の活用を通じて保存を学ぶ	第1回	－	11/24	16 名
	第2回	－	12/4	22 名
	第3回	－	12/6	19 名
	第4回	－	12/16	24 名
	第5回	－	31. 1. 13	35 名
	第6回	－	31. 1. 26	24 名
・大阪文化財ナビ英語サイト制作				
・泉州南部歴史的建造物マップの作成				
・登録有形文化財（建造物）の建築案内説明板の作成				

②（公社）日本建築士会連合会の 国土交通省補助事業「歴史的建築物の保存活用推進等に関する相談体制の整備強化」に協力し、一部助成を受けて事業の実施

事業名	CPD	開催日	参加者等
歴史的建築物の保存活用	3	31.2/3	44名

③ 歴史的建造物委員会準備会の設立

委員会業務：歴史的建造物の評価及び保存・活用に関する調査、建築基準法の代替措置等の相談・助言
開催日：31.3/4 委員：11名

④ 見学会

事業名	CPD	開催日	参加者等
西條合資会社（天野酒蔵元）旧店舗工事現場見学会	－	7/19	11名

ケ) 被災支援委員会

被災建築物応急危険度判定の支援（会員判定士連絡ネットワークの構築）

① 本会会員の被災建築物応急危険度判定士登録者数

総数	建築物	建築物・宅地
643名	608名	35名

② 6/18の大阪北部地震の対応

a. 大阪府との協定に基づく被災建築物の応急危険度判定活動

6/18	大阪府中央卸売市場施設の応急危険度判定に判定士2名を派遣
6/19	島本町の公共施設の応急危険度判定に判定士2名を派遣
6/20～6/28	茨木市内の応急危険度判定に判定士延べ68名を派遣

b. 団体との協定に基づく応急危険度判定活動

6/18	枚方市避難所の応急危険度判定に判定士1名を派遣
6/18	大阪急性期・総合医療センターの応急危険度判定に判定士1名を派遣

※上記a、bの応急危険度判定に参加した判定士には、大阪府から交通費実費及び(公社)日本建築士連合会から10,000円/人を支給

c. ブロック塀に関する電話相談

- ・大阪府からブロック塀の電話相談窓口の指定を受け、府民等からの相談に対応

ブロック塀の電話相談窓口設置期間	相談件数
6月20日～8月31日 平日の13:00～16:00	211件

d. 市が実施する市民相談会への相談員派遣

- ・「住まいのケア・専門家チーム」による市町村支援に相談員を派遣

大阪市	茨木市				高槻市		豊中市		摂津市	寝屋川市	枚方市		合計
7/3	6/29	7/1	7/5	7/7	6/30	7/8	7/6	7/7	7/7	7/15	7/15	7/18	13日間
4名	3名	3名	4名	4名	6名	7名	3名	3名	3名	1名	1名	1名	延べ43名

※住まいのケア・専門家チームは、「大阪の住まい活性化フォーラム」会員で構成され、被災地域の復興に寄与することを目的として、被災した市町村が実施する住宅相談にボランティアで対応するため、平成29年3月24日に設置された 事務局：大阪府、(一財)大阪住宅センター

- ・茨木市が実施した「茨木市復興支援総合案内の住宅無料相談会」に相談員を派遣

実施期間	派遣者数	相談報酬
7/13～8/31の毎日	延べ65名	30,000円/人日(税込)

e. 枚方市罹災証明発行調査

- ・大阪北部地震及び9/4の台風21号による罹災証明発行調査の調査員を枚方市に派遣

派遣期間	派遣者数	調査件数	調査報酬
7/18～31.3/31	延べ209名	327件	54,000円/人日(税込)

③ 被災建築物の応急危険度判定(養成・更新)講習会(大阪建築防災センターと運営事務局を共同)

回数	CPD	日程	参加者数
第1回	3	6/20	地震の影響により中止
第2回	3	8/22	129名
第3回	3	10/17	123名
第4回	3	12/12	120名
第5回	3	31.2/13	121名

延べ参加者数493名

④ 大阪急性期・総合医療センターの災害医療活動訓練に参加

9/11 応急危険度判定訓練を実施 参加判定士：11名

⑤ 講習会

テーマ	CPD	実施日	参加者数
災害時における罹災証明発行のための「住家被害認定調査の実務」	2	31.3/28	33名

コ) まちづくり委員会活動

- ① 大阪地域貢献活動センターによる助成1団体に15万円の助成を実施
団体名：河内いえ・まち再生会議 事業名：みんなのDIY講座(大工塾・左官塾)
- ② 景観整備機構の指定(大阪市・箕面市・吹田市、新規指定：大阪府2/18)

以上

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益社団法人 大阪府建築士会

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	49,018	66,465	△ 17,447
普 通 預 金	28,190,326	27,537,420	652,906
振 替 貯 金	15,723,595	18,405,428	△ 2,681,833
未 収 会 費	1,758,100	1,405,000	353,100
未 収 金	16,963,220	3,405,147	13,558,073
前 払 金	1,618,036	1,528,951	89,085
立 替 金	848,851	1,277,781	△ 428,930
仮 払 金	0	3,000	△ 3,000
流動資産合計	65,151,146	53,629,192	11,521,954
2. 固 定 資 産			
(1)特 定 資 産			
退職手当積立預金	31,916,083	29,513,134	2,402,949
尾亀清四郎百寿記念基金積立預金	5,002,753	5,002,253	500
渡辺節基金積立預金	1,506,909	1,506,759	150
白石登喜男基金積立預金	3,231,952	3,231,629	323
記念事業積立預金	7,193,496	7,192,879	617
会員基金積立預金	3,622,510	3,622,150	360
地域貢献活動積立預金	3,184,663	3,347,359	△ 162,696
建築コンクール積立預金	825,251	825,170	81
特定資産合計	56,483,617	54,241,333	2,242,284
(2)その他固定資産			
保 証 金	2,958,120	2,958,120	0
その他固定資産合計	2,958,120	2,958,120	0
固定資産合計	59,441,737	57,199,453	2,242,284
資産合計	124,592,883	110,828,645	13,764,238
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	19,011,997	11,951,183	7,060,814
前 受 金	1,544,100	4,126,540	△ 2,582,440
前 受 会 費	19,315,550	19,852,250	△ 536,700
預 り 金	2,002,994	2,095,270	△ 92,276
流動負債合計	41,874,641	38,025,243	3,849,398
2. 固 定 負 債			
退職給付引当金	32,011,480	29,511,480	2,500,000
固定負債合計	32,011,480	29,511,480	2,500,000
負債合計	73,886,121	67,536,723	6,349,398
III 正 味 財 産 の 部			
寄 付 金	325,000	325,000	0
指定正味財産合計	325,000	325,000	0
(うち特定資産への充当額)	(325,000)	(325,000)	(0)
一般正味財産	50,381,762	42,966,922	7,414,840
(うち特定資産への充当額)	(24,242,534)	(24,403,199)	(△ 160,665)
正味財産合計	50,706,762	43,291,922	7,414,840
負債及び正味財産合計	124,592,883	110,828,645	13,764,238

貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資 産 の 部					
1. 流 動 資 産					
現 金	0	0	49,018		49,018
普 通 預 金	0	0	28,190,326		28,190,326
振 替 貯 金	0	0	15,723,595		15,723,595
未 収 会 費	879,050	0	879,050		1,758,100
未 収 金	16,963,220	0	0		16,963,220
前 払 金	262,950	383,086	972,000		1,618,036
立 替 金	827,820	21,031	0		848,851
仮 払 金	0	0	0		0
貸 付 金	0	0	22,820,884	△ 22,820,884	0
流動資産合計	18,933,040	404,117	68,634,873	△ 22,820,884	65,151,146
2. 固 定 資 産					
(1)特 定 資 産					
退職手当積立預金	28,724,475	1,276,643	1,914,965		31,916,083
尾亀清四郎百寿積立預金	0	0	5,002,753		5,002,753
渡辺節基金積立預金	0	0	1,506,909		1,506,909
白石登喜男基金積立預金	0	0	3,231,952		3,231,952
記念事業積立預金	0	0	7,193,496		7,193,496
会員基金積立預金	0	0	3,622,510		3,622,510
地域貢献活動積立預金	3,184,663	0	0		3,184,663
建築コンクール積立預金	825,251	0	0		825,251
特定資産合計	32,734,389	1,276,643	22,472,585	0	56,483,617
(2)その他固定資産					
保 証 金	2,662,308	118,325	177,487		2,958,120
その他固定資産合計	2,662,308	118,325	177,487	0	2,958,120
固定資産合計	35,396,697	1,394,968	22,650,072	0	59,441,737
資産合計	54,329,737	1,799,085	91,284,945	△ 22,820,884	124,592,883
II 負 債 の 部					
1. 流 動 負 債					
未 払 金	16,431,562	0	2,580,435		19,011,997
前 受 金	1,464,700	79,400	0		1,544,100
前 受 会 費	9,657,775	0	9,657,775		19,315,550
預 り 金	883,681	29,750	1,089,563		2,002,994
借 入 金	13,753,161	9,067,723	0	△ 22,820,884	0
流動負債合計	42,190,879	9,176,873	13,327,773	△ 22,820,884	41,874,641
2. 固 定 負 債					
退職給付引当金	28,810,332	1,280,459	1,920,689		32,011,480
固定負債合計	28,810,332	1,280,459	1,920,689	0	32,011,480
負債合計	71,001,211	10,457,332	15,248,462	△ 22,820,884	73,886,121
III 正 味 財 産 の 部					
1. 指定正味財産					
寄付金	325,000	0	0		325,000
指定正味財産合計	325,000	0	0	0	325,000
(うち特定資産への充当額)	(325,000)	(0)	(0)		(325,000)
2. 一般正味財産	△ 16,996,474	△ 8,658,247	76,036,483	0	50,381,762
(うち特定資産への充当額)	(3,684,914)	(0)	(20,557,620)		(24,242,534)
正味財産合計	△ 16,671,474	△ 8,658,247	76,036,483	0	50,706,762
負債及び正味財産合計	54,329,737	1,799,085	91,284,945	△ 22,820,884	124,592,883

正 味 財 産 増 減 計 算 書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	5,368	8,087	△ 2,719
受 取 入 会 金	220,000	264,000	△ 44,000
正 会 員	220,000	256,000	△ 36,000
準 会 員	0	8,000	△ 8,000
受 取 会 費	53,489,650	53,923,800	△ 434,150
正 会 員	48,933,550	49,325,100	△ 391,550
準 会 員	460,800	472,800	△ 12,000
特別準会員	382,800	368,400	14,400
賛 助 会 員	3,712,500	3,757,500	△ 45,000
事 業 収 益	138,845,727	115,874,302	22,971,425
景観整備事業	13,769,700	12,667,000	1,102,700
建築物耐震診断等	34,235,337	19,486,239	14,749,098
応急危険度判定	13,942,260	15,000	13,927,260
建築行政受託	0	6,131,160	△ 6,131,160
建 築 相 談	2,427,820	2,146,585	281,235
建 築 情 報	12,099,594	12,652,136	△ 552,542
まちなみ賞協賛	1,280,000	1,378,954	△ 98,954
あすなろ夢建築	252,768	255,840	△ 3,072
建築コンクール	810,000	1,235,000	△ 425,000
資格関連講習	0	0	0
建 築 士 試 験	16,989,140	16,976,160	12,980
建 築 士 登 録	13,119,076	12,316,444	802,632
専攻建築士	551,340	167,400	383,940
C P D 制 度	3,705,778	3,810,486	△ 104,708
定 期 講 習	4,717,964	5,361,543	△ 643,579
2 2 条 研 修	14,828,919	14,729,457	99,462
耐震診断講習	2,654,300	3,155,156	△ 500,856
図 書 販 売	1,287,506	1,194,230	93,276
取 扱 保 険	854,855	765,252	89,603
会 員 名 簿	1,319,370	1,430,260	△ 110,890
受 取 寄 付 金	0	400,000	△ 400,000
雑 収 益	1,083,649	952,894	130,755
経常収益計	193,644,394	171,423,083	22,221,311

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常費用			
事 業 費	183,243,190	160,578,648	22,664,542
役 員 報 酬	6,994,160	6,845,910	148,250
給 料 手 当	43,059,279	42,409,916	649,363
臨時雇賃金	2,769,130	3,923,111	△ 1,153,981
退職給付費用	2,500,000	2,600,000	△ 100,000
福利厚生費	9,107,338	9,089,278	18,060
旅費交通費	950,110	1,131,204	△ 181,094
講師交通費	279,770	283,248	△ 3,478
通信運搬費	8,843,761	9,461,285	△ 617,524
賃 借 料	15,093,898	14,118,640	975,258
消耗品費	19,907	767,880	△ 747,973
文 具 費	144,297	156,282	△ 11,985
印刷製本費	11,639,473	12,366,413	△ 726,940
図 書 費	2,498,782	3,468,406	△ 969,624
水道光熱費	458,400	458,009	391
集 金 費	499,004	523,414	△ 24,410
保 険 料	63,278	55,770	7,508
諸 謝 金	39,025,404	22,712,976	16,312,428
租 税 公 課	4,301,400	4,021,200	280,200
支 払 負 担 金	8,855,150	8,952,300	△ 97,150
支 払 助 成 金	1,370,960	781,960	589,000
雑 費	24,084,989	15,619,096	8,465,893
雑費(会費不能	684,700	832,350	△ 147,650
管 理 費	2,986,364	2,816,430	169,934
会 議 費	1,340,729	1,170,795	169,934
雑費(監査報酬	1,645,635	1,645,635	0
経常費用計	186,229,554	163,395,078	22,834,476
評価損益調整前当期増減額	7,414,840	8,028,005	△ 613,165
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,414,840	8,028,005	△ 613,165
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,414,840	8,028,005	△ 613,165
一般正味財産期首残高	42,966,922	34,938,917	8,028,005
一般正味財産期末残高	50,381,762	42,966,922	7,414,840
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	0	60,000	△ 60,000
当期指定正味財産増減額	0	60,000	△ 60,000
指定正味財産期首残高	325,000	265,000	60,000
指定正味財産期末残高	325,000	325,000	0
III 正味財産期末残高	50,706,762	43,291,922	7,414,840

正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人 会計	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	小計		
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
特定資産運用益	317	81	0	0	398	0	0	0	4,970	5,368
受 取 入 会 金	0	0	0	110,000	110,000	0	0	0	110,000	220,000
正 会 員	0	0	0	110,000	110,000	0	0	0	110,000	220,000
準 会 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受 取 会 費	0	0	0	26,744,825	26,744,825	0	0	0	26,744,825	53,489,650
正 会 員	0	0	0	24,466,775	24,466,775	0	0	0	24,466,775	48,933,550
準 会 員	0	0	0	230,400	230,400	0	0	0	230,400	460,800
特 別 準 会 員	0	0	0	191,400	191,400	0	0	0	191,400	382,800
賛 助 会 員	0	0	0	1,856,250	1,856,250	0	0	0	1,856,250	3,712,500
事 業 収 益	76,474,711	2,342,768	56,566,517	0	135,383,996	2,142,361	1,319,370	3,461,731	0	138,845,727
景観整備事業	13,769,700	0	0	0	13,769,700	0	0	0	0	13,769,700
建築物耐震診断等	34,235,337	0	0	0	34,235,337	0	0	0	0	34,235,337
応急危険度判定	13,942,260	0	0	0	13,942,260	0	0	0	0	13,942,260
建築行政受託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建 築 相 談	2,427,820	0	0	0	2,427,820	0	0	0	0	2,427,820
建 築 情 報	12,099,594	0	0	0	12,099,594	0	0	0	0	12,099,594
まちなみ賞協賛	0	1,280,000	0	0	1,280,000	0	0	0	0	1,280,000
あすなろ夢建築	0	252,768	0	0	252,768	0	0	0	0	252,768
建築コンクール	0	810,000	0	0	810,000	0	0	0	0	810,000
資格関連講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建 築 士 試 験	0	0	16,989,140	0	16,989,140	0	0	0	0	16,989,140
建 築 士 登 録	0	0	13,119,076	0	13,119,076	0	0	0	0	13,119,076
専 攻 建 築 士	0	0	551,340	0	551,340	0	0	0	0	551,340
C P D 制 度	0	0	3,705,778	0	3,705,778	0	0	0	0	3,705,778
定 期 講 習	0	0	4,717,964	0	4,717,964	0	0	0	0	4,717,964
2 2 条 研 修	0	0	14,828,919	0	14,828,919	0	0	0	0	14,828,919
耐震診断講習	0	0	2,654,300	0	2,654,300	0	0	0	0	2,654,300
図 書 販 売	0	0	0	0	0	1,287,506	0	1,287,506	0	1,287,506
取 扱 保 険	0	0	0	0	0	854,855	0	854,855	0	854,855
会 員 名 簿	0	0	0	0	0	0	1,319,370	1,319,370	0	1,319,370
受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑 収 益	0	0	0	0	0	0	1,083,649	1,083,649	0	1,083,649
経常収益計	76,475,028	2,342,849	56,566,517	26,854,825	162,239,219	2,142,361	2,403,019	4,545,380	26,859,795	193,644,394

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計			法人 会計	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	他1	小計		
(2) 経常費用										
事 業 費	91,078,243	6,328,296	63,175,452	5,019,427	165,601,418	1,615,622	5,334,899	6,950,521	10,691,251	183,243,190
役 員 報 酬	2,447,956	349,708	2,797,664	0	5,595,328	0	0	0	1,398,832	6,994,160
給 料 手 当	12,297,805	2,524,547	24,029,349	0	38,851,701	336,606	1,346,425	1,683,031	2,524,547	43,059,279
臨時雇賃金	940,058	124,025	1,455,553	0	2,519,636	4,598	210,411	215,009	34,485	2,769,130
退職給付費用	725,000	150,000	1,375,000	0	2,250,000	20,000	80,000	100,000	150,000	2,500,000
福利厚生費	2,641,128	546,440	5,009,036	0	8,196,604	72,859	291,435	364,294	546,440	9,107,338
旅費交通費	539,846	13,068	384,149	0	937,063	1,044	4,175	5,219	7,828	950,110
講師交通費	145,400	40,030	94,340	0	279,770	0	0	0	0	279,770
通信運搬費	5,788,253	235,716	2,516,440	0	8,540,409	17,184	174,196	191,380	111,972	8,843,761
賃 借 料	4,270,403	716,098	8,917,410	0	13,903,911	95,199	380,796	475,995	713,992	15,093,898
消 耗 品 費	5,773	1,194	10,949	0	17,916	159	637	796	1,195	19,907
文 具 費	29,059	19,948	87,029	0	136,036	661	2,643	3,304	4,957	144,297
印刷製本費	6,272,616	470,224	3,511,394	0	10,254,234	9,040	1,308,400	1,317,440	67,799	11,639,473
図 書 費	189,016	648	1,406,388	0	1,596,052	901,736	346	902,082	648	2,498,782
水道光熱費	132,936	27,504	252,120	0	412,560	3,667	14,669	18,336	27,504	458,400
集 金 費	0	0	0	249,502	249,502	0	0	0	249,502	499,004
保 険 料	23,050	2,597	33,303	0	58,950	346	1,385	1,731	2,597	63,278
諸 謝 金	33,987,137	443,636	4,594,631	0	39,025,404	0	0	0	0	39,025,404
租 税 公 課	2,549,133	32,350	1,530,628	0	4,112,111	141,986	47,303	189,289	0	4,301,400
支払負担金	0	0	0	4,427,575	4,427,575	0	0	0	4,427,575	8,855,150
支払助成金	660,000	0	0	0	660,000	0	710,960	710,960	0	1,370,960
雑 費	17,433,674	630,563	5,170,069	0	23,234,306	10,537	761,118	771,655	79,028	24,084,989
雑費(会費不能)	0	0	0	342,350	342,350	0	0	0	342,350	684,700
管 理 費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,986,364	2,986,364
会 議 費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,340,729	1,340,729
雑費(監査報酬)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,645,635	1,645,635
経常費用計	91,078,243	6,328,296	63,175,452	5,019,427	165,601,418	1,615,622	5,334,899	6,950,521	13,677,615	186,229,554
評価損益調整前当期増減額	△ 14,603,215	△ 3,985,447	△ 6,608,935	21,835,398	△ 3,362,199	526,739	△ 2,931,880	△ 2,405,141	13,182,180	7,414,840
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,603,215	△ 3,985,447	△ 6,608,935	21,835,398	△ 3,362,199	526,739	△ 2,931,880	△ 2,405,141	13,182,180	7,414,840
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	199,337	199,337	△ 199,337	0	△ 199,337	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,603,215	△ 3,985,447	△ 6,608,935	22,034,735	△ 3,162,862	327,402	△ 2,931,880	△ 2,604,478	13,182,180	7,414,840
一般正味財産期首残高	△ 70,241,049	△ 17,991,830	△ 35,541,587	109,940,854	△ 13,833,612	1,235,138	△ 7,288,907	△ 6,053,769	62,854,303	42,966,922
一般正味財産期末残高	△ 84,844,264	△ 21,977,277	△ 42,150,522	131,975,589	△ 16,996,474	1,562,540	△ 10,220,787	△ 8,658,247	76,036,483	50,381,762
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	325,000	0	0	325,000	0	0	0	0	325,000
指定正味財産期末残高	0	325,000	0	0	325,000	0	0	0	0	325,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 84,844,264	△ 21,652,277	△ 42,150,522	131,975,589	△ 16,671,474	1,562,540	△ 10,220,787	△ 8,658,247	76,036,483	50,706,762

財務諸表に対する注記

平成30年4月1日～平成31年3月31日

公益社団法人大阪府建築士会

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給与引当金・・・自己都合による期末要支給額

(2) 消費税等の会計処理

税込処理

(3) 平成20年基準を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(特定資産)				
退職手当積立預金	29,513,134	2,402,949	0	31,916,083
尾亀清四郎基金積立預金	5,002,253	500	0	5,002,753
渡辺節基金積立預金	1,506,759	150	0	1,506,909
白石登喜男基金積立預金	3,231,629	323	0	3,231,952
記念事業積立預金	7,192,879	617	0	7,193,496
会員基金積立預金	3,622,150	360	0	3,622,510
地域貢献活動積立預金	3,347,359	317	163,013	3,184,663
建築コンクール積立預金	825,170	81	0	825,251
合計	54,241,333	2,405,297	163,013	56,483,617

3. 基本財産及び特定資産の源泉等の内訳

基本財産及び特定資産の源泉等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
(特定資産)				
退職手当積立預金	31,916,083	-	-	(31,916,083)
尾亀清四郎基金積立預金	5,002,753	-	(5,002,753)	-
渡辺節基金積立預金	1,506,909	-	(1,506,909)	-
白石登喜男基金積立預金	3,231,952	-	(3,231,952)	-
記念事業積立預金	7,193,496	-	(7,192,496)	-
会員基金積立預金	3,622,510	-	(3,622,510)	-
地域貢献活動積立預金	3,184,663	-	(3,184,663)	-
建築コンクール積立預金	825,251	(325,000)	(500,251)	-
合計	56,483,617	(325,000)	(24,242,534)	(31,916,083)

附属明細書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

公益社団法人大阪府建築士会

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(特定資産)				
退職手当積立預金	29,513,134	2,402,949	0	31,916,083
尾亀清四郎基金積立預金	5,002,253	500	0	5,002,753
渡辺節基金積立預金	1,506,759	150	0	1,506,909
白石登喜男基金積立預金	3,231,629	323	0	3,231,952
記念事業積立預金	7,192,879	617	0	7,193,496
会員基金積立預金	3,622,150	360	0	3,622,510
地域貢献活動積立預金	3,347,359	317	163,013	3,184,663
建築コンクール積立預金	825,170	81	0	825,251
合計	54,241,333	2,405,297	163,013	56,483,617

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	29,511,480	2,500,000	—	—	32,011,480

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	49,018	49,018		
	預金	普通預金	運転資金として	25,339,054	28,190,326		
		りそな銀行大阪営業部					
		普通預金	運転資金として	972,983			
		三井住友銀行船場支店					
		普通預金	運転資金として	1,878,289			
		三菱UFJ銀行船場支店					
		振替貯金	運転資金として	15,723,595			
		船場郵便局					
		未収会費	個人会員95名	会費に対する未収額		1,758,100	1,758,100
			未収金	建築情報事業		公1事業の広告掲載料	501,120
	建築物耐震診断等事業	公1事業の業務委託費		9,977,820			
	建築相談事業	公1事業の業務委託費		162,360			
	あすなろ夢建築事業	公2事業の業務委託費		25,346			
	定期講習事業	公3事業の事業参加費		1,374,105			
	22条研修事業	公3事業の事業参加費		2,952,520			
	CPD事業	公3事業の事業参加費		10,500			
	建築士登録事業	公3事業の業務委託費		1,959,449			
	前払金	建築情報事業		公1事業の次年度事業費	15,500	1,618,036	
		建築物耐震診断等事業		公1事業の次年度事業費	26,500		
		建築相談事業		公1事業の次年度事業費	138,340		
		22条研修事業		公3事業の次年度事業費	37,256		
		建築士試験事業		公3事業の次年度事業費	20,000		
		定期講習事業		公3事業の次年度事業費	25,354		
		図書販売事業		収益事業の次年度事業費	282,528		
		会員名簿事業		共益事業の次年度事業費	36,844		
		会員事業		共益事業の次年度事業費	63,714		
		借室料		法人会計の次年度借室料	972,000		
	立替金	定期講習事業	公3事業の会場料	827,820	848,851		
		会員事業	共益事業の印刷費他	21,031			
流動資産合計				65,151,146			
(固定資産) 特定資産	退職手当積立預金	定期預金	退職金支払の為の積立資産	31,916,083	56,483,617		
	尾亀清四郎基金積立預金	りそな銀行大阪営業部					
	尾亀清四郎基金積立預金	定期預金	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	5,002,753			
	渡辺節基金積立預金	りそな銀行大阪営業部					
	渡辺節基金積立預金	定期預金	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	1,506,909			
白石登喜男基金積立預金	定期預金	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	3,231,952				
	白石登喜男基金積立預金	りそな銀行大阪営業部					

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	記念事業積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	6,177,126	
	会員基金積立預金	定期預金 三菱UFJ銀行船場支店	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	1,016,370	
		定期預金 りそな銀行大阪営業部	法人会計の法人運営管理の 為の積立資産	3,622,510	
	地域貢献活動積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	公1事業の地域貢献活動事業 運営の為の積立資産	3,184,663	
	建築コンクール積立預金	定期預金 りそな銀行大阪営業部	公2事業の建築コンクール事業 運営の為の積立資産	825,251	
	保証金	高田屋大手前ビル	法人会計の事務所賃借の為 の保証金	2,958,120	2,958,120
固定資産合計				59,441,737	
資産合計				124,592,883	
(流動負債)	未払金	景観整備事業	公1事業の資料制作費他	162,454	19,011,997
		建築行政受託事業	公1事業の業務謝礼	162,000	
		建築情報事業	公1事業の広告手数料他	2,814,188	
		建築物耐震診断等事業	公1事業の業務謝礼他	10,034,052	
		建築相談事業	公1事業の業務謝礼他	667,248	
		応急判定事業	公1事業の事業諸経費	569,680	
		建築コンクール事業	公2事業の審査謝礼	131,894	
		22条研修事業	公3事業の事業諸経費	794,421	
		定期講習事業	公3事業の事業諸経費	1,095,625	
		労働保険料及び社会保険料	法人会計の労働保険料及び 3月分社会保険料	324,335	
		消費税	法人会計の消費税	2,256,100	
	前受金	建築物耐震診断等事業	公1事業の次年度事業費	340,200	1,544,100
		CPD制度事業	公3事業の次年度事業費	903,000	
		22条研修事業	公3事業の次年度事業費	221,500	
		会員名簿事業	共益事業の次年度事業費	79,400	
	前受会費	個人会員937名 賛助会員39社	会費に対する前受額	19,315,550	19,315,550
	預り金	共催事業運営金他	公益事業の共催事業運営金 他	883,681	2,002,994
		返金他	共益事業の返金他入金預り分	29,750	
		源泉税及び住民税 社会保険料	法人会計の3月分源泉税及び 住民税、社会保険料	1,089,563	
流動負債合計				41,874,641	
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	退職金の支払に備えたもの	32,011,480	32,011,480
固定負債合計				32,011,480	
負債合計				73,886,121	
正味財産				50,706,762	
負債及び正味財産合計				124,592,883	

独立監査人の監査報告書

平成 31 年 4 月 17 日

公益社団法人 大阪府建築士会
会長 岡 本 森 廣 殿

岡本公認会計士事務所

公認会計士

岡 本 善 英



<財務諸表監査>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人大阪府建築士会の平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの平成 30 年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインⅠ—5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

私の責任は、私が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人大阪府建築士会の平成 31 年 3 月 31 日現在の平成 30 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

私の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益社団法人大阪府建築士会と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監 査 報 告

平成 31年 4月 17日

公益社団法人 大阪府建築士会
会 長 岡本 森廣 殿

監 事 神保 勲



監 事 七堂 元敏



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上